

## 行政区長懇談会(日詰地区) 要旨

- ◆日時 令和8年 6 月 14 日(日) 14 時 00 分～14 時 50 分
- ◆場所 紫波町役場会議室
- ◆参加者 行政区長 10 名  
紫波町 町長、副町長、教育長、生活部長、産業部長、建設部長、企画総務部長、教育部長、長寿介護課長、農政課長、商工観光課長、土木課長、都市計画課長、総務課長、地域づくり課長、税務課長、学校教育課長、生涯学習課長、こども課長、学校給食センター所長、農業委員会事務局長

### 1 開会

### 2 町長挨拶

普段からしわネットの配布や、その他配布物、そして地域の困りごとなど、様々ご対応いただきまして、心から感謝を申し上げます。今日は三役、部長以下職員が地域の皆さんの出来事困りごとをお聞きしに参りました。

忌憚のないご意見をいただければと思います。よろしくお願いいたします。

### 3 町からの情報提供

- ・ツキノワグマ出没への注意喚起について(環境課)
- ・空き家の聞き取り調査について(都市計画課)
- ・統計調査員の推薦について(総務課)

#### <行政区長>

熊の緊急銃猟について、殺処分なのか、捕獲するのか。麻酔は入っているのか。麻酔は吹き矢か、銃か。

#### (産業部長)

捕獲した熊はすべて殺処分としている。緊急銃猟はライフルの場合と麻酔銃の場合がある。現在麻酔薬の取扱いと銃の両方の資格がある方が県内で 1 人しかいないため、県の方で今年度 6 人ほど育成しようという計画が進んでいる。紫波町で緊急銃猟を行い場合は、麻酔を扱える方がおらず、銃での緊急銃猟となるため、先ほどの説明のとおり安全を確保して、ということになる。

### 4 懇談

#### <行政区長>

私の区で以前に火事があったが、そのままの状態ですと放置されている。元の住民は町営住宅に入っているという情報を聞いているが、役場の方でも指導いただきたい。

(都市計画課長)

火事になった住宅の関係、一時期町営住宅に入居し話をいろいろと詰めていたが、状況が変わり退去され、その後連絡が取れていない。関係機関と連絡を密にし、所有者の方と話をしていきたい。

<行政区長>

クマの関係で注意喚起があったが、今後町としてどのような対策などを行っていくつもりか。

(産業部長)

シカやイノシシの対策がクマ対策にもつながるということが分かってきており、河東地区を中心に電気柵が広がっている。ただ金額がかかるものであるため、町としても補助を検討している。その予算の一部としてふるさと納税によるクラウドファンディングを始めたところ。今年の城山桜ウィークでは、熊を一度も出没させないで何とか終わったと思っているが、北上川向かいの館森神社の方からクマが来ると分かっており、城山の北上川沿いに電気柵を設置して侵入を防いだ。

また、防犯カメラの設置も行っており、その数を増やしていきたいという思いがある。できるだけ、こういった対策をしている、ということホームページ等で広報していきたい。

<行政区長>

環境整備について、熊が進みにくい環境整備を提言させてもらった。刈り払いなども行っていると聞くと、危険なところを住民に認識してもらうということも重要かと思う。

(産業部長)

熊は基本的に山から来る。例えば城山で考えると、東は館森神社から川を渡って、西は一里坂から蜂神社に続く林が考えられる。また、滝名川や宮手川といった草木が生い茂った川を下ってくる。熊は食べ物を保管しているところに潜む可能性が高いため、米の倉庫に鍵をかけていなかったり、生ごみをちょっと外に置いておいたりということは注意いただきたい。空き地空き家という問題もその先で関わってくる。

<行政区長>

紫波中央駅の東口設置が実現される。東口の構想を詳しく知りたい。

(都市計画課長)

紫波中央駅と東駐車場の間に新幹線の高架橋があるが、その中で高さが確保できる場所があり、そこに延長20mほどの通路を設けて、駅のホームのエレベーターの入り口の前あたりに出るような通路を設置する。併せて、東口に車が回転できる駅前広場を設置する。今年度から工事に着手し、令和9年12月の完成を目指している。

<行政区長>

東駐車場はどうなるのか。通路は自転車や車いすも通れるのか。

(都市計画課長)

東駐車場は現在 109 台の駐車場だが、駅前広場設置に伴い 88 台に減る。また、この通路は JR のホームに乗り降りするための改札口付きの通路であり、自由通路とはならない。バリアフリー対応はしたいと考えていたが、新幹線の高圧線の移設が困難ということで階段を設置したため、バリアフリー対応とはなっていない。西口はバリアフリーとなっており、そちらをご利用いただきたい。

<行政区長>

日詰商店街について。安全面について、以前から防犯カメラなどの話があったが、どうなっているか。また、せせらぎトイレも立派なトイレになっているので、それに見合う人通りが達成できるかとハラハラしている。もちろん商店主も頑張らなければならないが、町としてどのような考えがあるか。

(商工観光課長)

商店街の活性化ということで、商店会が中心となって経営支援計画、それから中小企業等の振興条例を制定した。その中で事業主の方にもメンバーに入っていただき、町の活性化、事業継承など話し合いを進めている。トイレの建て替え工事も一つの起爆剤となれば。

(地域づくり課)

商店街を活用したイベントということで、色々な若い方々にも入っていただき、商店街と一緒に様々なことを仕掛けている。若い人たち、県内外から訪れるようなイベントに成長してきている。

(企画総務部長)

中央駅の東口、商店街の活性化に伴い、様々な人が行き来するという一方で、防犯面もご心配の向きがあると思う。地区防犯協会と協力しながら、防犯面もしっかり進めていきたい。

(建設部長)

旧役場から日詰商店街に向かう道路に一部狭い部分があり、この空間を整備することとしている。案内板も併せて整備をしていきたいと考えている。また、防犯面に関し、東口通路には防犯カメラを設置する予定で計画をしている。

## 5 町長総括

・鳥獣について、農作物の被害が深刻。ご指摘合ったように、情報発信の仕方を充実してまいりたい。

・火事のあったところは私も見ているが、周りに住んでいる人は本当にいたたまれないと思う。所有者の方と話すことがまず第一義で、そのうえで法的にできることを探していきたい。

- ・紫波中央駅東口について。これまで東側から中央駅をご利用される方は東駐車場からぐるっと回って駅まで来ていたのが、新幹線の下を通ってホームに行けるというもの。Suica ができたから実現した。JR の若手職員の皆さんに話し合っていて実現したものと聞いている。利便性向上と日詰商店街をつなげるという目的で、せせらぎトイレを含めたパッケージで補助をいただいて、全体で 5 億5000万円。完成を待ち望んでいただければと思う。
- ・日詰商店街について、中の人も外からの人も一緒になって様々な事業が起きている。
- ・防犯について、中央駅、東口にもカメラが設置となるが、紫波町の現状として、まちなかの民間のカメラが少ないということがある。これまで紫波町でカメラ設置というのは積極的なところは難しかったところがあるが、地域の皆さんと危険なところについては協議してまいりたい。
- ・町としてできること、住民の皆さんと一緒にやらなければならないこと、ともにまちづくりを進めてまいりたい。